

ディスカバー
農山漁村
の宝

— おらのたから —

令和2年度
東海農政局管内
選定事例集

農林水産省
東海農政局

令和3年3月

「ディスカバー農山漁村の宝」の概要

趣 旨

「ディスカバー農山漁村の宝」とは、「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信するもので、令和2年で7回目となります。

東海農政局管内から3地区及び1名が全国に選定

「ディスカバー農山漁村の宝」(第7回選定)として、7月1日から約2ヶ月間公募し、全国から計794件の応募の中から28地区及び4名が選定され、東海農政局管内からは3地区及び1名が優良事例として選定されました。

東海農政局管内の優良事例として5地区及び2名を選定

東海農政局では、管内で応募のあった80地区及び10名の中から、全国で選定された3地区及び1名のほかに、東海農政局管内の優良事例として5地区及び2名を選定しました。

「ディスカバー農山漁村の宝」(第7回選定) グランプリ及び部門賞

全国で選定されました28地区と4名の中から、さらにグランプリ及び部門賞(準グランプリ「コミュニティ部門」2地区、準グランプリ「ビジネス部門」2地区、個人賞1名)が決定されました。



グランプリ

岐阜県立岐阜農林高等学校流通科学科

岐阜県北方町

地域農家にGAP認証のノウハウを公開するなどの支援を行い、農家のGAP認証取得に貢献。GAP認証活動面積は、2.5ha(平成29年度)から63ha(令和元年度)まで拡大。官民一体となり、オリパラのホストタウンとしてGAP食材を使ったおもてなしを企画。GAP認証の柿によるパスタ開発、品質管理を徹底した新品種米の普及等を行う。内閣官房や農林水産省が実施するコンクール等において多くの受賞歴あり。



準グランプリ

コミュニティ部門
関係者の連携による活動で地域に活力をもたらす取組等

北海道美幌高等学校

北海道美幌町

特定外来生物ウチダザリガニの駆除活動を通じ、網走川流域の自然環境の改善や地域住民との交流会等により流域環境の保全活動を広く発信。水系での活動範囲は2km(平成27年度)から60km(令和元年度)に大幅に拡大。交流会等の参加人数も15人から500人に増加。

株式会社秋川牧園と飼料用米生産者グループ

山口県山口市

6次産業化を達成している畜産業者が、近隣農家とともに鶏に食べさせる餌まで作る、7次産業化の取組を実施。飼料用米の生産・活用により、耕作放棄地の解消や環境・景観の保全、地域資源を活用した循環型農業の実現に貢献。飼料用米の作付面積は、80ha(平成27年度)から134ha(令和2年度)に増加。



準グランプリ

ビジネス部門
事業化を通じて所得向上や雇用を生み出す取組等

有限会社マルセンファーム

宮城県大崎市

栽培が難しい高糖度トマトを経営の柱とし、「極上デリシャス」として差別化。菊やホウレンソウとの複合経営で安定雇用を実現。高糖度トマト以外にも果汁糖度で選別規格を定めたプレミアムトマトジュースを販売。最高級のジュースは1万5千円/本で販売。アルコールを摂取できないドバイの富裕層の取り込みにも成功。

GOTTSO 阿波

徳島県阿波市

地域のPRや食育、農業・野菜の魅力を発信し、所得向上や農業人口の増加を目指して活動。地元ブランド野菜を使った地元幼稚園・小学校での食育や、グローバルGAPの取得を実施。地元ブランドである「GOTTSO 美〜ナス」の生産量は、48t(平成27年度)から150t(令和元年度)に増加。



個人賞

地域でリーダー的な活躍をしている者等

石垣 一子

秋田県大館市

農業体験や本場のきりたんぼづくり体験を核とした農泊等の受け入れ推進を図り、地域の活性化に努力。官民共同の「大館市まるごと体験推進協議会」の会長として、自ら台湾に出向いてPRキャンペーンを実現。外国人の宿泊者は、0人(平成28年度)から268人(令和元年度)に増加し、インパウンドの受け入れに貢献。

全国に選定された岐阜県立岐阜農林高等学校 流通科学科がグランプリ受賞

全国に選定された28地区及び4名の中から最優良事例として、「岐阜県立岐阜農林高等学校 流通科学科」がグランプリに選ばれました。

高校がグランプリに選ばれるのは初めてで、史上最年少の受賞となりました。

地域に根ざす高校が、生徒が中心となってGAPに早くから取り組み、地域農業の発展に貢献しており、活動が斬新で、実績もある点が評価されました。



令和2年12月16日に岐阜県立岐阜農林高等学校において、東海農政局管内の優良事例として選定証の授与を行いました。

前列：流通科学科の生徒の大野さん、後藤さん、吉田さん

後列：谷 校長、朝倉東海農政局長、松尾先生



東海農政局長から流通科学科の生徒へ
選定証を授与

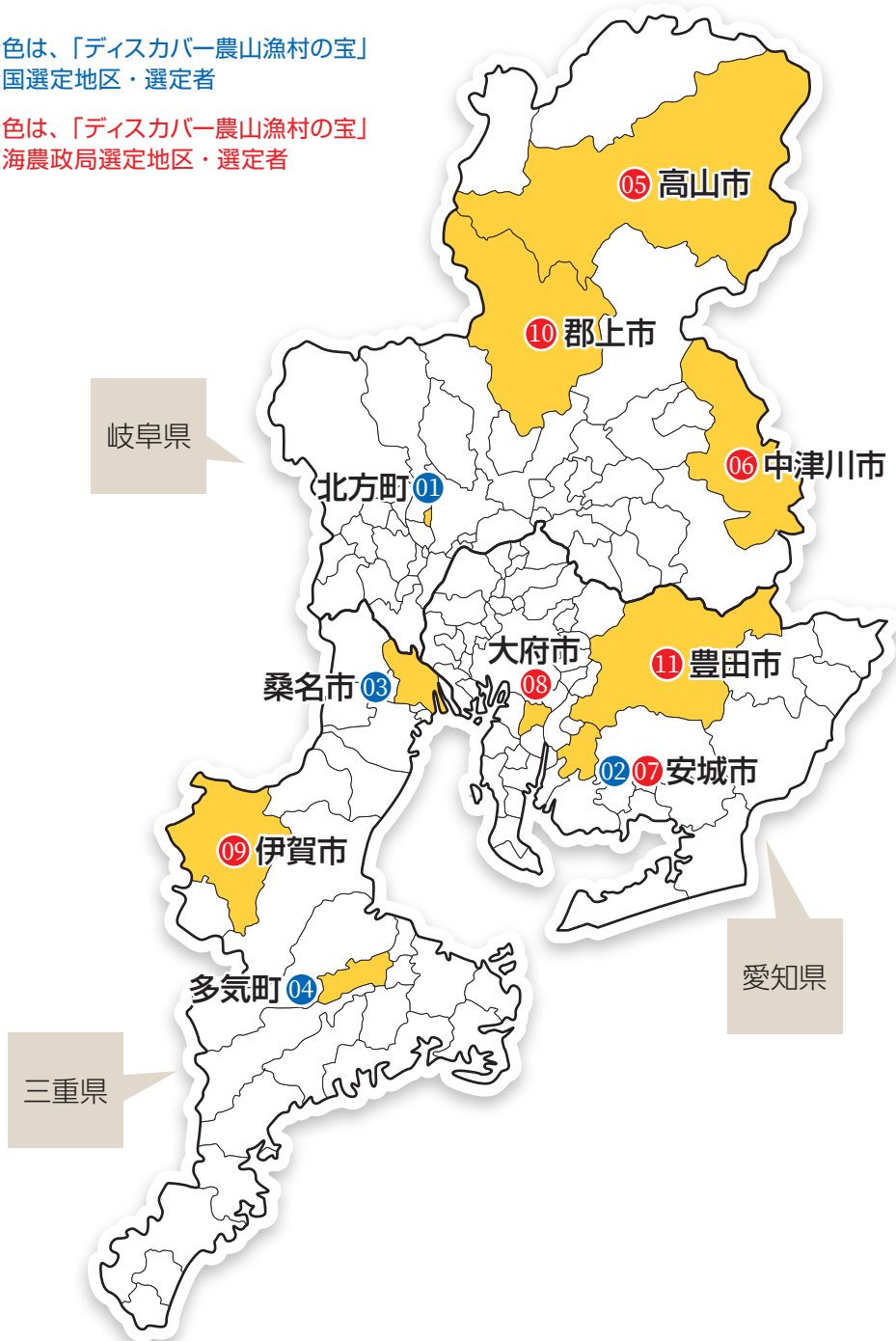


流通科学科の生徒との意見交換

「ディスカバー農山漁村の宝」(第7回選定) 選定地区

青色は、「ディスカバー農山漁村の宝」
全国選定地区・選定者

赤色は、「ディスカバー農山漁村の宝」
東海農政局選定地区・選定者



ディスカバー農^む山^ら漁村の宝 全国選定

① 岐阜県本巣郡北方町

岐阜県立岐阜農林高等学校 流通科学科（コミュニティ部門）

② 愛知県安城市

榎前環境保全会（コミュニティ部門）

③ 三重県桑名市

桑名もち小麦協議会（ビジネス部門）

④ 三重県多気郡多気町

高橋 幸照（個人部門）

※概要及び成果は P8 からを参照

ディスカバー農^む山^ら漁村の宝 東海農政局選定

⑤ 岐阜県高山市

特定非営利活動法人活エネルギーアカデミー（団体部門）

⑥ 岐阜県中津川市

加子母木匠塾（団体部門）

⑦ 愛知県安城市

愛知県立安城農林高等学校（団体部門）

⑧ 愛知県大府市

スリーシーズ合同会社（団体部門）

⑨ 三重県伊賀市

いがまち山里の幸利活用組合かじか（団体部門）

⑩ 岐阜県郡上市

三島 真（個人部門）

⑪ 愛知県豊田市

杉田 雅子（個人部門）

※概要及び成果は P12 からを参照

東海農政局管内の優良事例に選定証を授与

【岐阜県】

岐阜県では3地区及び1名が選定され、東海農政局長及び東海農政局岐阜県拠点から、選定証の授与を行いました。



令和2年12月16日
岐阜県立岐阜農林高等学校
流通科学科(北方町)



令和2年12月21日
特定非営利活動法人
活エネルギーアカデミー(高山市)



令和2年12月21日
三島 真氏(郡上市)



令和2年12月22日
加子母木匠塾(中津川市)

ロゴマーク



農村をイメージした「稲穂」と漁村をイメージした「海・波」、
農山村をイメージした「山」をモチーフにしたデザイン。

【製作者:濱中 幸子 氏(グラフィックデザイナー)】

【愛知県】

愛知県では3地区及び1名が選定され、東海農政局愛知県拠点から、選定証の授与を行いました。



令和2年12月18日
榎前環境保全会(安城市)



令和2年12月21日
愛知県立安城農林高等学校
エグプロ研修班(安城市)



令和2年12月22日
スリーシーズ合同会社(大府市)



令和3年1月13日
杉田 雅子 氏(豊田市)

【三重県】

三重県では2地区及び1名が選定され、東海農政局次長及び東海農政局三重県拠点から、選定証の授与を行いました。



令和2年12月21日
いがまち山里の幸利活用組合かじか
(伊賀市)



令和2年12月21日
高橋 幸照 氏(多気町)



令和2年12月22日
桑名もち小麦協議会(桑名市)

01

【コミュニティ部門】

岐阜県立岐阜農林高等学校流通科学科 (岐阜県本巣郡北方町)

— 生徒が“先生”、生産者とともに育むGAP —

農林漁業・農村文化体験

食育・教育

企業との連携



オリパラホストタウンとしてカナダ人へのGAP食材を利用した「神前結婚式」のおもてなし



問い合わせ先

〒501-0431

岐阜県本巣郡北方町北方150番地

tel 058-324-1145

fax 058-323-1650

mail p33616@gifu-net.ed.jp

概要

- 地域農家にGAP認証のノウハウを公開するなどの支援を行い、農家のGAP認証取得に貢献。
- 官民一体となり、オリパラのホストタウンとしてGAP食材を使ったおもてなしを企画。GAP認証の柿によるパスタ開発、品質管理を徹底した新品種米の普及等を行う。



JGAP 果樹の栽培管理風景

成果

- 農林水産省「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」生産局長賞、内閣官房「GAP食材を使ったおもてなしコンテスト」事務局長賞、「お米甲子園」「日本一おいしいお米コンテスト」W受賞、等。
- GAP認証活動面積は、2.5ha（平成29年度）から63ha（令和元年度）まで拡大。



明治記念館にて岐阜の農産物PR

02

【コミュニティ部門】

えのき まえ

榎前環境保全会

(愛知県安城市)

— 水田魚道でどじょうの育み米とふれあい活動 —

環境保全・景観保全

食育・教育

高齢者の活躍



水田魚道観察会 大人も子供も興味津々

愛知県
安城市



問い合わせ先

〒444-1214

愛知県安城市榎前町北榎14番地1

tel 0566-92-0071

fax 0566-92-0071

mail enokihozenkai@katch.ne.jp



どじょうの育み米の栽培団地(水田魚道の観察水田)

概要

- 平成14年より「いつでも福祉・いつでも防災・いつでも環境」をコンセプトに地域内のふれあい活動を開始。平成18年に水田魚道を設置し、平成19年に農地・水・環境保全向上対策(現・多面的機能支払交付金)の活動組織を設立。
- 魚道観察会や季節の祭り等を開催。減農薬米「どじょうの育み米」をブランド化、ふれあい活動で広報紙の発行や異世代間交流活動を実施。保全活動において耕作放棄されていた田畑でサツマイモや大豆を栽培。

成果

- 魚道観察・生き物観察には毎年300～400人が参加。「れんげまつり」・「ひまわりまつり」には毎年1,500人程度が参加している。
- 「どじょうの育み米」は消費、防災用備蓄の他、米粉入りパンに利用。
- 「豊かなむらづくり全国表彰事業」農林水産大臣賞等を受賞。



イベントでのおにぎり作りが非常時の炊き出し訓練となる

03

【ビジネス部門】

桑名もち小麦協議会

(三重県桑名市)

— 世界に届け!日本品種もち小麦のブランド化 —

食育・教育

教育機関との連携

農福連携



三重県
桑名市

問い合わせ先

〒511-0838
三重県桑名市和泉377-1

tel 059-422-6251

fax 059-422-6250

mail info@sozai-ya.jp

古民家を活用したカフェ(右写真)でもち小麦メニューのパンケーキを提供



地元の特別支援学校の生徒による昔ながらの麦ストロー作り

概要

- 小麦卸売、地元農家、パン屋による「桑名もち小麦プロジェクト」に加え、県、市、商工会、JAの連携により「桑名もち小麦協議会」を平成29年に設立。
- 地元でのPRイベントの他、首都圏・海外（台湾等）へも展開。
- 地元学校との協力や農福連携も実施。

成果

- 令和元年度において、もち小麦の出荷量は15t(4年で2.5倍)、使用する飲食店等は50店(4年で5倍)、首都圏や台湾でも販売。
- アンテナショップのメニューを地元高校と検討、麦を使ったストロー生産を特別支援学校と連携する等、教育や福祉との連携も進む。



香港・台湾の展示会に出展

04

【個人部門】

たか はし ゆき てる
高橋 幸照

(三重県多気郡多気町)

— つながり名人! “つながり”が村と人を耕す —

農林漁業・農村文化体験

6次産業化

企業との連携



立梅用水の歴史を伝える高橋さんの紙芝居

三重県
多気町



問い合わせ先

〒519-2211

三重県多気郡多気町丹生1620-3

tel 0598-67-5457

fax 0598-49-4828

mail info@furusatoya-taki.com



絶品の米粉パン「たきパン」

概要

- 農家の高齢化、後継者不足が進む中、福祉活動のため一般社団法人「ふるさと屋」、農地の利用集積等のため農事組合法人「元丈の里営農組合」を立上げ。
- 6次産業化（米粉パン、日本酒）の立上げ、都市農村交流（まつり、視察ツアー）の企画、企業との連携（発電、観光）推進等を手掛ける。

成果

- 福祉活動や農業の担い手を確保。
- あじさいまつりは1日1万人の人出となるイベントに昇華。特産品や米粉パンの売上は年間250万円を超え、地域活性化に貢献。



夫婦酒「彦左衛門と須賀」

05

【団体部門】

特定非営利活動法人 活エネルギーアカデミー^{かつ} (岐阜県高山市)

— 高山を日本一しあわせに暮らし人のまちに! —

農林漁業・農村文化体験

環境保全・景観保全

高齢者の活躍



積まマイカー：定期便、自然エネルギーの循環



問い合わせ先

〒506-0045

岐阜県高山市赤保木町297

tel 0577-32-6044

fax 0577-32-6044

mail info@enepo-takayama.com



地域住民と共に雪害による倒木を処理

概要

- 森林の環境保全と里山の暮らしを次世代に継承するため、間伐材の搬出の物流システムを「木の駅プロジェクト」として実施。
- 会員（111名）が伐採した木材は、市内10カ所の「木の駅（集積所）」に集められ、1トン6千円で市内76の飲食店やガソリンスタンドで利用できる地域通貨 enepo（エネポ）に交換。
- 集まった間伐材は市内の加工所で燃料用チップにされるほか、建築材としても活用。また、市内の小学生が自然エネルギーの活用を学習する場として、子ども大学を夏に開催。

成果

- 間伐材の年間伐採本数は1,298本から8,000本に増加（H27～R2）。
- 間伐材と交換される地域通貨（500円＝500nenpoで地域通貨対価交換）の発行枚数は、1,475枚から6,000枚の約4倍に増加（H27～R2）。



子ども大学：学長は高山市教育長

06

【団体部門】

か し も もく しょう じゅく
加子母木匠塾

岐阜県中津川市

— ヒノキの本場で学ぶ匠の技「加子母木匠塾」—

農林漁業・農村文化体験

教育機関との連携



完成した福崎公園バス停



岐阜県
中津川市

問い合わせ先

〒508-0421

岐阜県中津川市加子母3519-2

tel 0573-79-3669

fax 0573-79-3669

mail kashimomurazukuri@gmail.com



福崎公園バス停の作業風景：滋賀県立大学

概要

- 平成7年に建築系の大学教授が中心となり「加子母木匠塾」を設立。令和元年は8大学が参加するとともに、25周年を迎え、延べ4千人以上の学生が木造建築に真剣に向き合った。
- 学生たちは、夏休みの約2週間で日本の伝統的な木造建築の技法を学ぶとともに、トマトの収穫や郷土料理の朴葉寿司づくり体験など、農山村地域の現状を考えるきっかけとなる体験メニューも織り交ぜながら実施。



中学生への引き渡し式：金沢工業大学

成果

- 令和元年の参加大学は、京都大学、京都工芸繊維大学、京都造形芸術大学、立命館大学、滋賀県立大学、金沢工業大学、名城大学、東洋大学の8大学で278名が参加。
- 学生たちが農山村地域での田舎暮らしを体験し、卒業後も継続的に地域に関わることで、高齢者など地域住民の地域資源の再認識や誇りの再生、また、年間通して学生たちが対流することにより地域が活性化。

07

【団体部門】

愛知県立安城農林高等学校エグプロ研修班 (愛知県安城市)

— 純国産鶏「岡崎おうはん」による地域興し —

伝統の継承

企業との連携

その他(官学連携)



岡崎市との官学連携協定調印式の様子



愛知県
安城市

問い合わせ先

〒446-0066

愛知県安城市池浦町茶筌木1番地

tel 0566-76-6144

fax 0566-74-0443

mail kji-adm@anjonorin-h.aichi-c.ed.jp



純国産鶏「岡崎おうはん」

概要

- 国内に2%しかいない純国産鶏「岡崎おうはん」を活用したプロジェクトを立ち上げ、三河の養鶏業・農業の魅力を全国に発信。
- 「岡崎おうはん」を普及する団体と連携を図り、令和2年8月には普及を事業化している岡崎市と産学連携に関する包括協定を締結。



ホワイトおうはん(カラーレベル1)



新マスコット
「オカおうはん」

成果

- 令和元年4月に「岡崎おうはん」の知名度向上のため、「名古屋コーチン」に対抗して、見た目にインパクトのある卵黄を白色にした「ホワイトおうはん」の開発に成功。令和2年にはマスコミに発表。
- 岡崎おうはんを普及する会、家畜改良普及センター岡崎牧場、地元企業と連携し、「岡崎おうはん」の6次産業化にも取り組む。

08

【団体部門】

スリーシーズ合同会社

(愛知県大府市)

— 農で結ぶ「輪」～人・食・どぶろく・福祉 —

農林漁業・農村文化体験

6次産業化

農福連携



食べるどぶろく

愛知県
大府市



問い合わせ先

〒474-0061

愛知県大府市共和町五丁目155番地

tel 0562-57-7171

mail hatakezoku@gmail.com



農家カフェ「はたけぞく」

概要

- 異業種から農業に参入した自然栽培米・野菜の生産者が、生産者と消費者を結び付ける農業を実現するために平成 30 年に法人を設立。
- 都市近郊の特性を活かして、令和元年に古民家をリノベーションして活動拠点となる農家カフェ「はたけぞく」を開業。
- 大府市が構造改革特区「健康都市おおぶ どぶろく (DOBUROKU) 特区」に認定されたことを受けて、カフェに併設した醸造所で室町時代に由来する仕込み方法でどぶろくを醸造・販売。

成果

- 農家カフェ「はたけぞく」で自家製(自然栽培)農産物、加工品等の販売(カフェ毎週月曜定休日、マルシェ月 2 回以上出店)。また、畑での体験農園等のイベントも開催し、延べ 1,000 人を受入れ (R2)。
- 令和元年から、市内の就労継続支援B型事業所の施設外就労を受入れ、農福連携を実施。多様な野菜を生産する特色を活かして、年間を通じて障がい者の体験作業を提供。令和 2 年からは週 1 回受入れ。



直売イベントへの出展

09

【団体部門】

いがまち山里の幸利用組合かじか

(三重県伊賀市)

— ジビエの利用拡大と新規ビジネスの立ち上げ! —

鳥獣被害防止

ジビエ

企業との連携



小売店でのみえジビエ加工品販売



三重県
伊賀市

問い合わせ先

〒519-1421
三重県伊賀市山畑3583

tel 0595-45-8671

fax 0595-45-8671

mail info@bashonorin.com



解体処理研修会

概要

- 平成 21 年から鹿肉の利活用に取り組み、平成 24 年に地元猟友会と連携して「いがまち山里の幸利用組合かじか」を立ち上げ。獣肉利活用の活動を本格化しビジネス展開を開始。
- 捕獲や解体処理技術、徹底した衛生管理の取組を多くの担い手に伝えるため、三重県内の解体処理事業者等に対し、現場視察の受入を行い技術指導に取り組む。



ペットフードの生産(ジャーキー)

成果

- 食肉以外として、ペットフードの生産、原料供給にも取り組み、内臓・皮等も無駄なく利活用。
- ジビエ利用頭数は年々増加しており、「みえジビエフードシステム登録制度」に登録した団体全体の約1/4を占め、ブランド化に貢献。その結果、ジビエの売上金額は、食肉、ペットフードを含め 1 千万円以上 (R 元)。

10

【個人部門】

みしま まこと
三島 真
(岐阜県郡上市)

— 水が暮らしに溶け込む郡上の四季を体験に! —

農泊

食育・教育

移住・定住



夏の冒険キッズ。川遊びのようす



問い合わせ先

〒501-4307

岐阜県郡上市明宝二間手606-1

tel 0575-87-0130

fax 0575-87-0131

mail missykohcho@gmail.com



明宝ふるさとクラブの体験メニュー・田植え

概要

- 平成9年度から小学1～6年生の都会の子ども達を対象に、自然体験旅行「冒険キッズ」の取り組み。
- 平成29年度に発足した岐阜県のグリーン・ツーリズム協議会組織である「ぎふの田舎へいこう」推進協議会の事務局長を歴任。
- 郡上市明宝地域と都市を太いパイプで結ぶことを目的に、平成27年度に明宝ファンクラブ「明宝ふるさと家族」（平成30年度に「明宝ふるさとクラブ」に改名）を結成。地域活性化に貢献。

成果

- 自然体験旅行「冒険キッズ」の参加人数は平成15年には1万人を超え、平成27年まで続きました。平成28年以降は、年平均4～5千人。これを契機にインストラクターの移住が進み、20人を超える若者が定住し、現在ではその子ども達も含めると50人以上。
- 「明宝ふるさとクラブ」の会員（家族）数は、平成28年度の45家族から令和2年度は134家族に増加。



三島 真氏

11

【個人部門】

すぎ た まさ こ
杉田 雅子
(愛知県豊田市)

— ブルーベリーに夢をのせて —

農林漁業・農村文化体験

雇用

6次産業化



豊田市の栄養教諭とのふるさと発見授業は13年目



愛知県
豊田市

問い合わせ先

〒441-2513

愛知県豊田市稲武町中シモ田3番地6

tel 0565-82-3365

fax 0565-82-2024

mail msugita@hm10.aitai.ne.jp



ビックサイトでの稲武商工会主催の全国展開支援事業の様子

概要

- 平成 17 年に農業に参入し、遊休農地 70a を借り受けてブルーベリーの植え付け、管理を開始。15 年間で農園 40 力所、4.2ha まで拡大。
- 平成 24 年からは自社農園のブルーベリーを材料にジャムやケーキの加工販売をする直販店をオープン。
- 稲武小学校でのふるさと発見授業は 13 年目。稲武中学校、足助高校での職場体験は 12 年目。その子供たちの雇用にも尽力（10 人を雇用。このうち 20 ～ 30 歳代の割合は 50%）。

成果

- 観光農園の来場者数は、平成 27 年度の約 1,300 人から令和 2 年度は約 1,500 人に増加。加工販売をする直販店では、7、8 月で 15,000 人が来店。
- 雇用人数は、平成 27 年度の 8 人から令和 2 年度は 11 人に増加。農繁期はさらに 10 人程度の地元ののお年寄りがお手伝い。



ケーキ屋スタッフと杉田雅子氏(前列右)

「ディスカバー 豊山漁村の宝」 (第7回選定) 東海農政局管内応募団体等一覧

岐阜県		
No.	市町村名	団体等名
1	大垣市	上石津未来を紡ぐ協議会
2	大垣市	時まちづくり委員会 長範みそ部会
3	大垣市	時まちづくり活動推進実行委員会
4	高山市	特定非営利活動法人活エネルギーアカデミー 東海農政局選定
5	高山市	山崎 昌彦〈特定非営利活動法人活エネルギーアカデミー〉
6	高山市	一般社団法人ふるさと体験飛騨高山
7	多治見市	有限会社廿原ええのお
8	関市	曾代用水土地改良区
9	中津川市	ちこり村(株式会社 サラダコスモ)
10	中津川市	加子母木匠塾 東海農政局選定
11	中津川市	加子母花づくり会議
12	中津川市	加子母森林組合
13	瑞浪市	NPO法人ボランの広場
14	瑞浪市	株式会社堀養蜂園
15	恵那市	明智町門野地域農泊推進協議会
16	飛騨市	古川町気多の水と土を守る会
17	郡上市	三島 真〈「ぎふの田舎へ行こう！」推進協議会〉 東海農政局選定
18	郡上市	明宝地域協議会
19	郡上市	社会福祉法人ぶなの木福祉会
20	下呂市	一般社団法人E-ne金山
21	下呂市	飛騨金山朝取横丁協議会
22	下呂市	小池 永司〈一般社団法人馬瀬地方自然公園づくり協議会〉
23	下呂市	飛騨小坂あぶらえ生産組合
24	海津市	株式会社リパークレス
25	笠松町	羽島用水土地改良区
26	養老町	笠郷地区環境保全対策協議会
27	養老町	室原農地・水環境保全組合
28	北方町	岐阜県立岐阜農林高等学校 流通科学科 全国選定 

「ディスカバー 豊山漁村の宝」 (第7回選定) 東海農政局管内応募団体等一覧

愛知県		
No.	市町村名	団体等名
29	名古屋市	茶屋新田地域資源保全隊
30	豊橋市	株式会社アグリトリオ
31	豊橋市	福井 直子〈有限会社みずほ農産〉
32	半田市	有脇の農地・水・緑を守る会
33	豊田市	豊田農ライフの会
34	豊田市	一般社団法人押井宮農組合
35	豊田市	杉田 雅子〈ブルーベリーのこみち〉
36	安城市	愛知県立安城農林高等学校
37	安城市	愛知県立安城農林高等学校 エグプロ研修班
38	安城市	榎前環境保全会
39	犬山市	入鹿用水土地改良区
40	常滑市	株式会社ブルーチップファーム
41	常滑市	株式会社デリーファーム
42	常滑市	とこなめ農泊観光推進協議会
43	江南市	一般社団法人はーとプロジェクト
44	稲沢市	宮田用水土地改良区
45	新城市	愛知県立新城東高等学校作手校舎
46	新城市	牟呂用水土地改良区
47	新城市	JA愛知東 助け合い組織つくしんぼうの会
48	新城市	特定非営利活動法人国内産米の粉伝統食文化推進ネットワーク 株式会社丸八製菓
49	大府市	愛知用水土地改良区
50	大府市	木の山マルシェ実行委員会
51	大府市	下村 知士〈有限会社下村畜産〉
52	大府市	スリーシーズ合同会社
53	田原市	ベジエール渥美
54	南知多町	一般社団法人知多半島観光事業協会
55	美浜町	森川 美保〈音吉を愛する走る仲間の会〉
56	設楽町	奥三河つぐ高原グリーンツーリズム推進協議会

「ディスカバー 豊山漁村の宝」 (第7回選定) 東海農政局管内応募団体等一覧

三重県		
No.	市町村名	団体等名
57	津市	岡田 孝幸〈株式会社いのさん農園〉
58	津市	白山町土地改良区
59	津市	一般社団法人三重県障がい者就農促進協議会
60	津市	太郎生道里夢
61	津市	株式会社浅井農園
62	四日市市	南川 勤〈ミナミ産業株式会社〉
63	四日市市	認定特定非営利活動法人森林の風
64	松阪市	波瀬むらづくり協議会
65	松阪市	バイオマスパワーテクノロジーズ株式会社
66	桑名市	桑名もち小麦協議会
67	鈴鹿市	一般社団法人障がい者アグリ就労人材センター
68	鈴鹿市	株式会社鈴鹿山麓夢工房
69	尾鷲市	三木里野菜塾
70	尾鷲市	平山農園株式会社
71	尾鷲市	協同組合尾鷲観光物産協会
72	鳥羽市	株式会社ファーム海女乃島
73	熊野市	熊野市観光公社
74	いなべ市	有限会社藤原ファーム
75	いなべ市	社会福祉法人晴山会いなべ市障害者活動支援センター 麵工房・処はな
76	いなべ市	特定非営利活動法人立田地区秀真ふるさと農園
77	伊賀市	特定非営利活動法人ハッピーファームMKT
78	伊賀市	農事組合法人ひじきファーム
79	伊賀市	いがまち山里の幸利活用組合かじか
80	伊賀市	株式会社ファームアンドガーデンIGA
81	伊賀市	一般社団法人大山田農林業公社
82	東員町	就労継続支援 A 型事業所シグマファームとういん
83	多気町	一般社団法人ふるさと屋
84	多気町	高橋 幸照〈一般社団法人ふるさと屋〉
85	多気町	立梅用水土地改良区
86	多気町	合同会社元丈フォレスト
87	度会町	合同会社味工房わたらい
88	大紀町	一般社団法人大紀町地域活性化協議会
89	御浜町	尾呂志地区活性化プラン推進委員会
90	紀宝町	農事組合法人飛雪の滝百姓塾

豊 かなむらづくり

【農林水産大臣賞受賞】多治見三郷活性協議会



【東海農政局長賞受賞】大紀町地域活性化協議会



農林水産省
東海農政局

令和3年3月

全国表彰事業

令和2年度 東海農政局管内選定事例集

趣旨

「豊かなむらづくり全国表彰事業」は、農林水産祭の表彰行事の二環として、農山漁村における「むらづくり」のモデルとなる優良事例を表彰し、その取組を広く紹介することで、「むらづくり」の全国的な展開につなげていくことを目的として昭和54年から行われており、令和2年で42回目となります。

令和2年度 豊かなむらづくり 表彰式で2団体が表彰

令和2年11月11日（水曜日）、名古屋能楽堂（名古屋市中区）において、令和2年度豊かなむらづくり表彰式を開催し、各県から推薦された2団体に東海農政局の朝倉局長から賞状が授与されました。

受賞名	団体名	県名	市町村名
農林水産大臣賞	多治見三郷活性協議会	岐阜県	多治見市
東海農政局長賞	大紀町地域活性化協議会	三重県	度会郡大紀町



朝倉局長（左）から農林水産大臣賞を受ける「多治見三郷活性協議会」山田会長



むらづくり表彰式の集合写真

豊かなむらづくり表彰式の模様

表彰式には、受賞団体の代表者（多治見三郷活性協議会 山田会長、大紀町地域活性化協議会 山添事務局長）、東海農政局むらづくり審査会審査委員（会長 大野三重大学教養教育院院長、県・市担当者、東海農政局長等）が出席しました。

当日は、受賞団体の取組紹介、選賞審査報告、表彰状授与の後、受賞団体の代表者から謝辞が述べられました。

また、表彰式終了後には受賞団体代表者との意見交換会が開かれ、多治見三郷活性協議会からは、マイクロ野菜の栽培方法や出荷形態、出荷先の状況や、もみじ加工品に取り組んだ経過、大紀町地域活性化協議会からは、現在取り組んでいるリヤカールシェヤ、コロナ禍での体験民宿におけるファミリーワーケーションについての発言がありました。



東海農政局 朝倉局長あいさつ



むらづくり審査会 大野会長の選賞審査報告



表彰状授与「多治見三郷活性協議会」山田会長



表彰状授与「大紀町地域活性化協議会」山添事務局長



後藤地方参事官による受賞団体取組紹介



意見交換会の様子

多治見三郷活性協議会 (岐阜県多治見市)

— 田舎から世界へ商品を！世界から田舎へお客さんを！ —



新規農産物として導入した
マイクロ野菜



「多治見三郷活性協議会」関係者 表彰式集合写真

背景

岐阜県多治見市の南西部に位置する廿原町・三の倉町・諏訪町の3集落は、小規模や兼業農家が多く、近年は高齢化による担い手不足や人口減少による過疎化が進んでいる。このような現状の中、集落の枠を超えて、地域資源を活用し所得の向上、地元雇用の創出、都市住民との交流による地域活性化を図るため、平成27年、当協議会が設立。

取組内容

外部有識者をプロジェクトマネージャーとして招へいし、協議会で行う事業の明確化や具体的な取組目標を設定した「多治見三郷地域の将来ビジョン」を作成、市長を招いた成果発表会でビジョンの確認や意見交換を実施。

新規農産物としてマイクロ野菜やもみじ加工品などを導入し、都市部へのPR活動を実施。所得の向上とともに、地元雇用の創出や耕作放棄地を復旧。

女性部会を中心として、地元シェフが監修したマイクロ野菜やもみじを用いたメニューで農家レストランをプレオープンし、120人を集客。また、パン作りのノウハウを習得し、自家製天然酵母を使用したパン作りに取り組む。

地域資源を活かした観光振興を図るため、この地域を都会から直近の田舎「トカイナカ」と位置付け、観光マップの作成や観光ツアーを開催し、都市農村交流に取り組む。

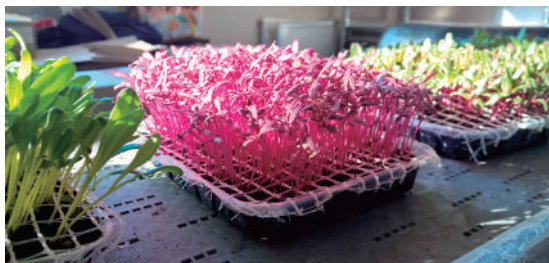
今後の展開

多治見三郷活性協議会は、三郷の名のとおり集落の枠を超えた組織形態であり、それぞれの地域がその特色を生かした役割分担で活動を展開し、「多治見三郷地域の将来ビジョン」のもとに取組の継続と発展をめです。



岐阜県
多治見市

写真で見る団体の取り組み



都市部のレストランから高評価を得ているマイクロ野菜



レストランでのマイクロ野菜を使用した料理



もみじ加工品のもみじサイダーともみじ茶



自家製天然酵母と甘原のイチゴで作ったあんぱん



都市部の展示会などでマイクロ野菜ともみじ加工品をPR



120人を集客した農家レストランのプレオープン

大紀町地域活性化協議会 (三重県度会郡大紀町)

「海・山・川」自然の宝庫 大紀町へようこそ！



大紀町の自然の風景



「大紀町地域活性化協議会」関係者 表彰式集合写真

背景

三重県の中南部に位置する当地区は、農山村部と沿岸部からなる農山漁村地域で、過疎化、少子高齢化が進んでおり、後継者不足等で事業や農林漁業の継続が危ぶまれる中、体験型観光と地域資源を活用した特産品開発等を実施する組織として、平成25年に当協議会が発足。

取組内容

町内産業を盛り上げることを目的に、地元の農林水産物を使用した加工品開発に取り組み、大紀町独自のブランドとして44品目を認定。

町内に数軒だった農林漁業体験民宿が、協議会による開業支援の全面バックアップにより現在18軒まで増加し、約100名の受け入れが可能となっている。SUPヨガや地場産ハーブを用いたアロマテラピー、廃校となった木造校舎での給食当番体験など、協議会独自の体験メニュー開発を行い、現在60を超える体験メニューを実施。また、農林漁業体験民宿を活用した移住体験ツアーを企画・運営している。

農林漁業体験民宿による事業は、平成26年に韓国の農業研修生を受け入れたことを契機に、世界各国のインバウンドを受け入れ、特に台湾からの教育旅行は県内随一の受け入れ件数となっている。

今後の展開

今後も大紀町の豊かな地域資源を活用し、「農泊の推進」という大きな枠組みの中で、様々なアイデアを形にしつつ、アンテナを高く張り、積極的に情報を収集・拡散し、周囲を巻き込みながら取組の継続と発展を目指す。

写真で見る団体の取り組み



道の駅で人気メニューとなっている地元のお茶を使用した大紀ブランドの「大紀うどん」



体験民宿で「松阪牛のすき焼き」を賞味



協議会独自の体験メニューの一つ「SUPヨガ」



廃校を利用した「給食当番体験」



人気体験メニューの一つ「Taiki E-bikeツアー」



インバウンドの受け入れ「入村式」

豊かなむらづくり全国表彰事業年度別受賞団体一覧 (東海ブロック)

年度	表 彰 区 分	所 在 地	受 賞 団 体 名
昭和 54	農林水産大臣賞	岐阜県郡上郡高鷲村	高鷲村総合営農協議会
	東海農政局長賞	愛知県渥美郡赤羽根町 三重県桑名郡木曽岬村見入	赤羽根町新しい村づくり推進協議会 農事組合法人見入温室組合
55	農林水産大臣賞	愛知県安城市高棚町	高棚町内会
	東海農政局長賞	岐阜県揖斐郡大野町川合 三重県度会郡大内山村	大野町川合地区むらづくり計画推進協議会 大内山酪農農業協同組合
56	農林水産大臣賞	三重県三重郡菰野町	菰野町生産組合長会
	東海農政局長賞	岐阜県加茂郡東白川村大明神 愛知県新城市中宇利	大明神集落むらづくり推進会議 中宇利区
57	内閣総理大臣賞 農林水産大臣賞	愛知県渥美郡田原町野田	野田区
	東海農政局長賞	岐阜県古城郡古川町黒内 三重県安芸郡美里村家所	黒内集落 家所集落
58	農林水産大臣賞	岐阜県古城郡河合村稲超	稲超ユートピア計画推進協議会
	東海農政局長賞	愛知県南設楽郡作手村管沼 三重県多気郡宮川村	管沼区 宮川農業協同組合
59	農林水産大臣賞	愛知県大府市吉田町	吉田まちづくり協議会
	東海農政局長賞	岐阜県中津川市千旦林 15 区 三重県志摩郡磯部町夏草	15 区村づくり推進会 成基地区むらづくり推進協議会
60	農林水産大臣賞	三重県多気郡多気町五桂	五桂池ふるさと村
	東海農政局長賞	岐阜県益田郡金山町菅田 3 区 愛知県東加茂郡足助町御内蔵	菅田 3 区むらづくり推進会 御内蔵連区
61	天皇杯 農林水産大臣賞	愛知県宝飯郡一宮町大木	大木区
	東海農政局長賞	岐阜県海津郡平田町脇野 三重県鈴鹿市広瀬町	脇野自治会 広瀬町地区
62	農林水産大臣賞	岐阜県大野郡清見村夏蔵 三重県熊野市二木島町	あゆみの会 二木島地区
	東海農政局長賞	愛知県春日井市玉野町	玉野区
63	農林水産大臣賞	岐阜県益田郡馬瀬村	新しい村づくり推進協議会
	東海農政局長賞	愛知県豊田市広美町 三重県阿山郡大山田村真泥	広美町自治区 真泥区
平成 元	農林水産大臣賞	愛知県北設楽郡豊根村坂宇場	坂宇場区
	東海農政局長賞	岐阜県古城郡国府町瓜巢 三重県員弁郡東員町長深	瓜巢むらづくり推進協議会 長深自治会
2	農林水産大臣賞	岐阜県養老郡上石津町時山	時山地区
	東海農政局長賞	愛知県東加茂郡旭町敷島 三重県阿山郡伊賀町川東	敷島地区コミュニティー推進協議会 川東区
3	内閣総理大臣賞 農林水産大臣賞	愛知県安城市福釜町	福釜町内会
	東海農政局長賞	岐阜県郡上郡白鳥町 三重県飯南郡飯高町月出	石徹白地区 ふるさとの家月出の里

年度	表 彰 区 分	所 在 地	受 賞 団 体 名
4	内閣総理大臣賞 農林水産大臣賞	岐阜県恵那郡加子母村小郷	小郷区
	東海農政局長賞	愛知県南設楽郡鳳来町黄柳野	黄柳野コミュニティ推進委員会
5	農林水産大臣賞	愛知県知多郡南知多町豊丘	乙方村づくり推進委員会
	東海農政局長賞	岐阜県郡上郡和良村方須	方須コンニチワ集会
6	農林水産大臣賞	三重県名張市青蓮寺	青蓮寺湖ぶどう組合
	東海農政局長賞	岐阜県本巣郡糸貫町郡府	郡府地区
7	農林水産大臣賞	愛知県犬山市仲畑	安楽寺農用地利用組合
	東海農政局長賞	岐阜県郡上郡明宝村寒水	寒水区
8	農林水産大臣賞	愛知県南設楽郡鳳来町只持	の～まんばざ～る荷互奈
	東海農政局長賞	三重県桑名郡長島町	ザ・Swi-g-o塾
9	農林水産大臣賞	愛知県知多郡阿久比町草木	草木まちづくり委員会
	東海農政局長賞	岐阜県加茂郡東白川村神土親田	親田むらづくり推進委員会
10	農林水産大臣賞	三重県四日市市智積町	智積町農家組合
	東海農政局長賞	三重県多気郡勢和村	勢和村ふるさと水と土保全対策協議会
11	農林水産大臣賞	岐阜県郡上郡八幡町口明方	口明方中央新しいむらづくり推進協議会
	東海農政局長賞	愛知県北設楽郡設楽町田峯	田峯区
12	農林水産大臣賞	岐阜県山県郡美山町乾	美山町乾地区
	東海農政局長賞	三重県南牟婁郡紀和町丸山	丸山千枚田保存会
13	農林水産大臣賞	三重県四日市市水沢町	きららの里（宮妻町快適農村推進会）
	東海農政局長賞	岐阜県郡上郡八幡町川合東部	F・10川合（ふるさとかわあい）づくり委員会
14	農林水産大臣賞	愛知県山県郡一宮町江島	江島区
	東海農政局長賞	愛知県東加茂郡足助町明川	明川区
15	農林水産大臣賞	岐阜県山県郡伊自良村平井	伊自良村平井地区
	東海農政局長賞	三重県上野市羽根	羽根村づくり実行組合
16	農林水産大臣賞	愛知県豊田市松平	松平地区まちづくり協議会
	東海農政局長賞	岐阜県揖斐郡春日村	(株) サンシャイン春日
17	農林水産大臣賞	三重県度会郡南勢町切原	ロマンの里・切原 21 活性化委員会
	東海農政局長賞	岐阜県恵那郡山岡町	山岡のおばあちゃん市
18	農林水産大臣賞	愛知県豊川市	豊川市市田農事組合
	東海農政局長賞	三重県員弁郡藤原町	藤原町古田区
19	内閣総理大臣賞 農林水産大臣賞	岐阜県郡上郡明宝村	小川区
	東海農政局長賞	愛知県海部郡佐屋町	ネットワークいなば
20	農林水産大臣賞	三重県南牟婁郡御浜町	山村施設管理組合
	東海農政局長賞	三重県松阪市	うきさとむら運営協議会
21	農林水産大臣賞	岐阜県下呂市	馬瀬村農事改良組合長会議
	東海農政局長賞	愛知県新城市	SWR しんしろ
22	農林水産大臣賞	岐阜県揖斐郡揖斐川町	桂区
	東海農政局長賞	愛知県岡崎市	岡崎駒立ぶどう狩り組合
23	農林水産大臣賞	三重県伊賀市	種生区活性化計画推進委員会
	東海農政局長賞	岐阜県可児郡御嵩町美佐野	美佐野地区
24	農林水産大臣賞	愛知県新城市	連谷校区
	東海農政局長賞	三重県度会郡南伊勢町	五ヶ所湾きらりふれあいの会
25	農林水産大臣賞	三重県度会郡玉城町	有限会社玉城アクトファーム
	東海農政局長賞	岐阜県多治見市廿原町	有限会社廿原ええのお
26		愛知県知多市佐布里	知多市佐布里区

年度	表 彰 区 分	所 在 地	受 賞 団 体 名
20	農林水産大臣賞	三重県津市美里町	美里フラワービレッジ
	東海農政局長賞	岐阜県高山市滝町	滝町棚田保存会
		愛知県一宮市丹陽町	一宮市女性農業者会議九日市場グループ
21	農林水産大臣賞	岐阜県関市上之保	かみのほゆる生産組合
	東海農政局長賞	愛知県豊田市羽布町、野原町、大桑町	豊田市羽布集落
		三重県尾鷲市大字天満浦	NPO法人天満浦百人会
22	農林水産大臣賞	岐阜県安八郡輪之内町	輪之内本戸土地改良組合
	東海農政局長賞	三重県伊勢市横輪町	横輪町活性化委員会
23	農林水産大臣賞	愛知県安城市榎前町	榎前町内会
	東海農政局長賞	岐阜県中津川市蛭川	農事組合法人あびろみ
		三重県度会郡大紀町	野原村元気づくり協議会
24	農林水産大臣賞	三重県三重郡菰野町	田光資源と環境を守る会
	東海農政局長賞	岐阜県羽島市下中町	市之枝地域づくりネットワーク協議会
25	日本農林漁業振興会会長賞	三重県松阪市飯高町	波瀬むらづくり協議会
	農林水産大臣賞		
	東海農政局長賞	岐阜県高山市塩屋町	しおやもも同好会
26	日本農林漁業振興会会長賞	岐阜県郡上市和良町	宮地集落
	東海農政局長賞	愛知県田原市南神戸町	谷ノ口総合整備促進協議会
		三重県北牟婁郡紀北町	下河内の里山を守る会
		岐阜県下呂市	竹原農地・水・環境保全会
27	農林水産大臣賞	岐阜県南牟婁郡御浜町	尾呂志地区活性化プラン推進委員会
	東海農政局長賞	三重県松阪市	株式会社権現前営農組合
28	農林水産大臣賞	岐阜県加茂郡白川町	株式会社佐見とうふ豆の力
	東海農政局長賞	三重県津市	上ノ村環境保全プロジェクト
29	農林水産大臣賞	岐阜県揖斐郡大野町	柿とバラの町農地・水・環境保全組織
	東海農政局長賞	岐阜県加茂郡白川町	特定非営利活動法人ゆうきハートネット
30	内閣総理大臣賞	愛知県豊田市	農事組合法人伊熊営農クラブ
	農林水産大臣賞		
	東海農政局長賞	三重県度会郡玉城町	勝田大地の絆会
令和元	農林水産大臣賞	岐阜県中津川市加子母	加子母むらづくり協議会
	東海農政局長賞	愛知県豊田市大野瀬町	農事組合法人大野瀬温（ぬくもり）
		三重県南牟婁郡紀宝町浅里	農事組合法人飛雪（ひせつ）の滝百姓塾
2	農林水産大臣賞	岐阜県多治見市	多治見三郷（さんごう）活性協議会
	東海農政局長賞	三重県度会郡大紀町	大紀町地域活性化協議会

お問い合わせ先

東海農政局 農村振興部 農村計画課

〒460-8516 名古屋市中区三の丸 1-2-2

TEL : 052-223-4629 (直通) FAX : 052-220-1681

「ディスカバー農山漁村の宝」ホームページ

[URL] <https://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/discover.html>

東海農政局Webサイト

「ディスカバー農山漁村の宝」

[URL] <https://www.maff.go.jp/tokai/noson/keikaku/discover/index.html>

豊かなむらづくり全国表彰事業

[URL] <https://www.maff.go.jp/tokai/noson/keikaku/mura/index.html>